

くり...

の取り組み

東広島市社会福祉協議会では、地域の関係者のネットワークを強化し、地域の方が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティを育むため、住みよいまちづくりを目指して、地域における課題を整理し、市の公的サービスと協働し、地域の方々と一緒に解決方法を検討するため、日常生活圏域(10圏域)に生活支援コーディネーターを配置しました。

生活支援体制整備事業とは...

皆さんは、5年後、10年後、そして将来に向けて、自分たちのまちをどのような地域にしたいですか？
今、全国の市区町村で、住民も行政も一緒になった高齢者の生活を支える新しい地域づくりが始まっています。中でも一番大切に育む必要があるのは、住民主体の助け合い活動の推進です。

私たちが、みなさんの地域を担当する

生活支援コーディネーターです。

「コーディネーター」と呼んでください！

The map displays 10 life support zones (圏域) in Hiroshima Prefecture, each with a designated Life Support Coordinator (コーディネーター). The zones and their coordinators are:

- 豊栄圏域** (Toyosaka): 小川 晶子 (豊栄担当)
- 福富圏域** (Fukufu): 丸川 謙二 (福富担当)
- 河内圏域** (Kawachi): 田原 辰生 (河内担当)
- 高屋圏域** (Takaya): 山本公仁子 (高屋担当)
- 志和圏域** (Shiwaka): 大宮 幸子 (志和担当)
- 八本松圏域** (Yahatsunagi): 山崎 美和 (八本松担当)
- 西条北圏域** (Saijo-Kita): 垂井 聖一 (西条北担当)
- 西条南圏域** (Saijo-Minami): 川相 明子 (西条南担当)
- 黒瀬圏域** (Kurose): 伊藤 美和 (黒瀬担当)
- 安芸津圏域** (Ankijin): 佐武 由美 (安芸津担当)

Additional coordinators shown on the map include 松尾 哲 (第1層/全域のコーディネーター) and 山崎 美和 (八本松担当).



生活支援体制整備事業
についてのお問い合わせは

〒739-0003 東広島市西条町土与丸1108番地 ☎(082)423-2800(代)
社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会 まで



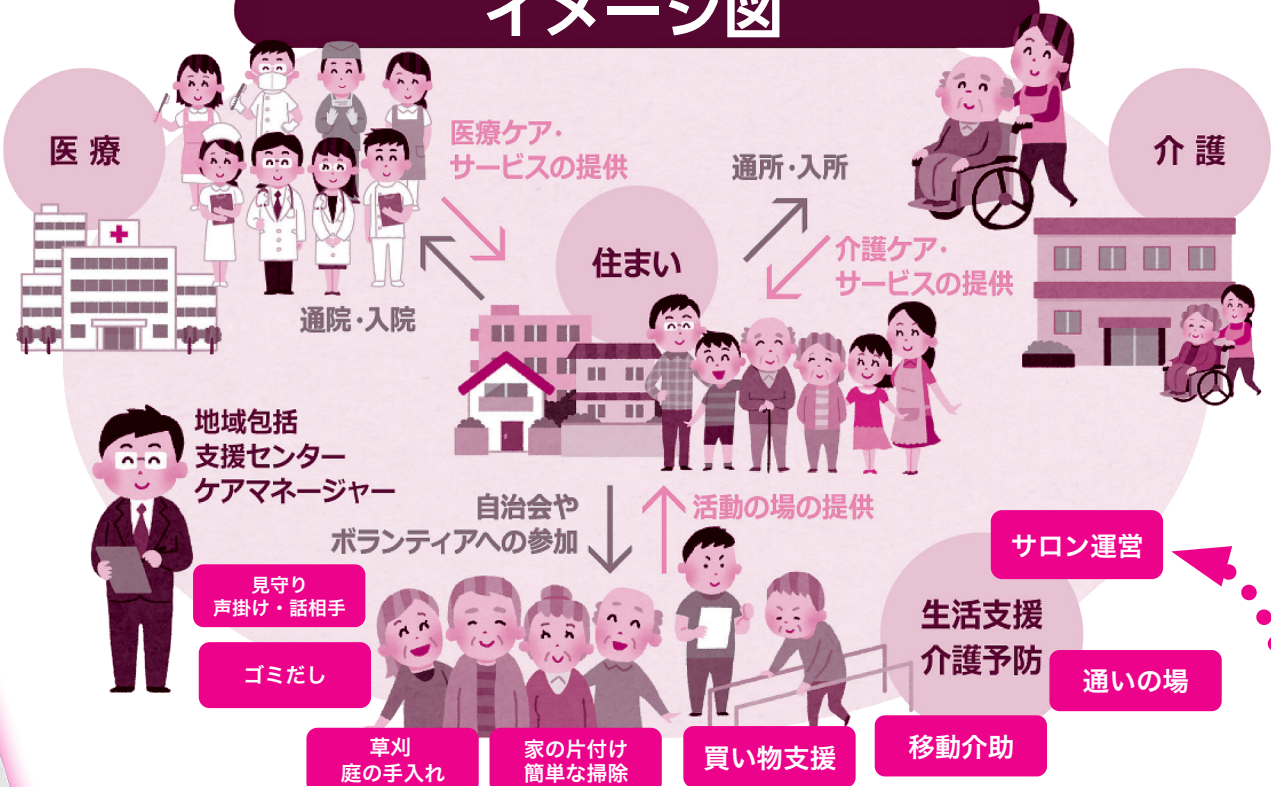
特集

… 高齢者の生活を支える新たな地域づくり 生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムとは…

少子高齢化が進むにつれ、高齢者の増加や専門職を含めた高齢者を支える担い手が少なくなります。できるだけ元気にいきいきと、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、「住まい」「医療」「介護」「介護予防」「生活支援」を包括的に関係者が連携し、日常生活圏域ごとに体制を整備する事を言います。

イメージ図



お茶の間サロン「やまぶき」
世話人代表 土與本 悦三さん

毎週木曜開催！サロンに集うことで

健康づくりを進めています。



▲参加者が揃って食事をいただきます。

世話人さんが、毎回おいしい軽食を作ってくれます。▶



▲皆でトランプ。女学生のような笑い声が響きます。



▲いざ勝負！いつも熱心な囲碁勝負が行われます。

黒瀬圏域には、常設型のサロンが立ち上がりました。

乃美尾地区の区長を中心に多くの方のご協力をいただいて、6月1日に開所することができました。
サロンは毎週木曜日に開催しています。毎回、簡単な体操の後は、女性はカードゲームや楽しいおしゃべりで盛り上がり、男性は囲碁や将棋に熱中しておられます。
世話人が手作りの軽食を提供していることもあり、多くの方が参加してくれています。家に閉じこもらず、地域みんなが交流できる場、健康づくりができる場としてこれからも続けて行きたいと思えます。

